

# インプラントスキルアップ 研修プログラム2020



口腔インプラント学に関わる広い学識と高度な専門的技能の養成

プログラム（全10回）の第8回目では、インプラント臨床で大変ご高名な下尾嘉昭先生をお招きし、「最新のAll-on-4」という興味深いテーマでご講演いただきます。

## 第8回 「最新のAll-on-4」 （昭和大学学士会後援セミナー）



下尾 嘉昭 先生  
MALO CLINIC TOKYO

1991年 東京歯科大学卒業  
1991年 帝京大学医学部附属病院勤務  
2005年 岸病院高度インプラントセンター・センター長  
その後、Dr.Paulo Maloに師事し、リスボンにて  
All-on-4を学ぶ  
2009年 MALO CLINIC RESIDENCY 終了  
2011年 MALO CLINIC TOKYO Clinical Director  
2020年 東京歯科大学病理学講座・非常勤講師

2003年、Dr. MALOがAll-on-4 conceptを発表して以来、の治療法は世界中で応用されるようになってきました。2005年からDr.MALOに師事してTeamに入って学んだことは、All-on-4は毎年マイナーチェンジを行っており、私が初期に学んだAll-on-4と現在のものとは、かなり異なった治療法となっているという点です。しかし、この現在のAll-on-4を知らずに、昔学んだ知識のまま治療を続けているドクターや、自分で適当にアレンジして行っているドクターが多いのが現実です。我々が行っている本当のAll-on-4は、MALO Teamが約20年間行ってきた経験に基づいたものです。本来であればこの全てを解説するのに3日間が必要ですが、今回の講義ではその中でも、術式の部分に焦点を当ててお話ししたいと考えています。

日時

2020年11月11日(水)  
18:30～

場所

昭和大学歯科病院  
第2臨床講堂

※大学院歯学研究科リカレント教育認定です。  
どなたでもぜひご参加ください。

問い合わせ

宗像源博（インプラント歯科）、片岡 有（歯科理工学）、池谷賢二（補綴歯科）